

令和8年5月31日

令和7年度 大阪市設泉南メモリアルパークの運営管理に関する事業報告書

施設概要

施設名	大阪市設泉南メモリアルパーク
所在地	大阪府阪南市箱作2603-1
施設規模	敷地面積 337,530m ² 、区画数 19,497件
主な施設	事務所、休憩所

指定管理者

団体名	泉南メモリアルパーク管理運営グループ
代表所在地	大阪府和泉市鶴山台4丁目5番12号
代表者	株式会社 オフィスSKG 代表取締役 小林 航
構成員所在地	大阪府狭山市茱萸木3丁目1381番地
構成員	株式会社 さやま交通 代表取締役 中山 空悟
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日
報告対象期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日
担当者	株式会社オフィスSKG 小林 航
連絡先	06-6709-4000

1 指定管理業務の実施状況

管理の基本方針

(1) 公の施設に対する市民・利用者の信頼に応える

大阪市設霊園の設置目的に則り、遺骨埋葬の場を安定的に供給することで、市民および利用者の信頼を得ることを目指した。公正かつ的確な事務処理と諸施設・設備の適正管理を実施し、利用者に対する親身なサービスを提供した。

①公正かつ一貫した事務手続の実施

関係法令を遵守し、公正な事務処理を行った。霊地使用許可、使用権の承継、改葬許可などについて懇切丁寧に説明し、使用者をサポートした。個人情報の保護にも万全を期した。

- ・年間を通じて承継等諸届の受付、審査事務の実施
- ・霊園使用者募集業務の実施
- ・使用者調査事業の実施
- ・霊園管理システムへの適正な入力の実施
- ・使用墓地清掃、草引依頼の事務(墓地現地調査に基づいた郵便による利用者への清掃作業依頼)

②施設および設備の適切な保守管理

基本業務を着実に実施し、安全・安心を確保するとともに、予防保全を行い維持管理経費の節減を図った。

- ・園内放送設備の修理 4/3
- ・汚水処理施設 屋外水槽の点検口の蓋 錆止め塗装 5/20
- ・ 〃 屋外水槽の点検口の蓋 取替工事 8/29
- ・上水ポンプ グランドパッキン交換 6/24
- ・園内スピーカー用支柱 錆防止塗装 5/15
- ・5区1番 歩道敷石段差 修繕工事 11/27、1/22、1/23
- ・6区6～8区1番 階段の路面 修繕工事 2/26
- ・6区 幹線道路 側溝修繕工事 2/26
- ・漏水工事 2/21

③利用者の立場に立った親身なサービスの提供

高齢者や身体的能力の低下した方に対する接遇等において、親身なサービスを提供した。

(2) 恵まれた自然環境を生かした景観美の構築・提供

芝生、生垣、樹木等の園内環境を、計画的に剪定、施肥等の管理を行い、泉南メモリアルパークが有する自然環境を十全に生かした、故人を偲ぶ場にふさわしい景観美を維持した。

(3) 緑のグリーンインフラ維持、緑の中のオープンスペース多角的活用の促進

園内4区のオープンスペースについて花畑、バラ園、お芋畑など植栽の育成を行い、利用者の皆様が憩いを感じる自然環境の場にするなど、多角的な活用を行った。

- ・阪南市立下荘保育園と芋の苗植えと広場で芝滑りなどの遊び 6/1
- ・阪南市未就学児と芋ほりと広場で芝滑りなどの遊び 10/3
- ・阪南市下荘保育園と芋ほりと広場で芝滑りなどの遊び 10/8
- ・駐車場側にある残土を処分 3/27、3/28

(4) 利用促進の強化

インターネット等の新たな媒体も活用し、また、現地見学会や周辺住戸に対するポスティング、若い世代への働きかけ等にも積極的・精力的に取り組み、新規供用数の増加を図った。

平等利用の確保について

代行霊園の公共性を守るため、公正な事務手続を実施した。

(1) 大阪市行政手続条例に基づく事務手続の実施

①事務処理件数

諸届出件数	3, 596件
証明書発行件数	835件
窓口・電話相談件数	9, 734件

②使用料及び手数料収納事務委託契約に基づく収納事務

事務処理手数料	
件数	金額
1,637	409,250

(2) ハンディキャップをお持ちの方への支援

高齢者や身体障がい者など施設利用を支援するため、以下のサポートを実施した。

- ・大阪市内の交通の便の良い場所(阿倍野区)にサービスコーナーを設置し、当霊園に関する相談や諸手続の受付を実施
- ・霊地使用に係る各種申請・手続について郵送による受付を実施
- ・大阪市内から車いす対応車両で無料送迎サービスを実施
- ・みさき公園駅から車いす対応車両で無料送迎サービスを実施
- ・みさき公園駅との送迎バスに優先座席を設定
- ・電動カートによる園内送迎を実施
- ・車いすの無償貸出し
- ・聴覚障がい者対応のため、受付カウンターに耳マークを掲示し、簡易筆談機を備

えた。

- ・受付カウンターには、老眼鏡や拡大鏡を設置した。
- ・掲示板の内容を充実させ、ピクトグラムを用いて視認性を向上させた。
- ・サービス介助士による接遇研修を行い、高齢者や障がい者への適切な手助け、介助を提供できるよう職員の意識・能力の向上を図った。
- ・接遇研修に手話の勉強を取り入れた。

(3) LGBTの方々への対応

- ・職員研修にダイバーシティに関する人権課題を組み込み、LGBTへの理解を深め、特別視せず適切な対応を行うよう徹底した。
- ・窓口で本人確認を行う際、性別ではなく、生年月日や住所等で確認した。
- ・霊園内の身体障がい者用トイレに「どなたでもご利用下さい」「ジェンダーレストイレ」の表示をした。

(4) 利用者意見の聴取と改善

利用者満足度調査やご意見箱の設置等により、霊園利用者からの意見・要望を積極的に聴取した。

(5) 自主事業における平等利用の確保

墓石の販売等を自主事業として実施したが、実施に当たり、平等利用の確保として、墓石の設置基準に適合しているのであれば墓石の調達先(石材店)に制約がない旨、墓石の販売には、墓石の種類、産地、価格、当該価格に含まれるサービス内容(彫刻料等)などを明確に表示し、購入希望者が誤解なく墓石を選択できるようにした。

職員体制について

霊園の管理体制として、午前8時30分から午後5時まで規定以上の職員を配置し、円滑な管理運営を実施した。

盆、秋彼岸、年末年始、春彼岸の墓参者集中時については、各霊園に園内誘導員を配置し、霊園内の案内誘導や不法駐車対策など、霊園での安心・安全対応を実施した。

(1) 管理事務所の対応

特別期間中は、申請窓口対応、墓参者の誘導、道路渋滞状況への対応のため、必要人員を確保し、園内誘導員と連携して運営を円滑に図り、全体状況を把握し指示を行った。

(2) 来園者調査等の実施

特別期間中に墓参者数や自動車数などを調査し、使用者の祭祀状況や墓参状況を詳しく把握を行った。また、多数の来園が予想される当該期間に現地で聞き取り調査を行い、霊地の適正使用に活かした。

(3) その他園内の墓参者対策

ごみ回収、トイレ清掃の頻度を増やし、清潔な環境を維持した。

職員研修と服務規律の取組について

霊園利用者の安全と個人情報保護を確保するため、担当職員の理解を深める研修を行った。

服務規律の確保として、事務処理マニュアルに基づく公正かつ一貫した事務処理及び使用者の立場に立った接遇の徹底について、管理責任者による日常的なチェックや職員全体会議での研修内容の再確認、また毎日の朝礼・夕礼における振り返りを通じて厳格に実施した。

研修実績

	令和7年度
人権研修	12
個人情報保護研修	1
安全管理研修・防災訓練等	2
接遇研修	2
OJT研修	5

個人情報の保護

代行霊園では多くの個人情報を扱うため、その保護が重要である。当社は関連法令に従い、個人情報の保護を徹底した。

- ・個人情報取り扱い研修実施

外部講師を招聘したうえで個人情報保護の研修実施 1/28

- ・個人情報を送付の際、必ず、2人対応での点検実施の徹底

- ・プライバシーマークの取得

平成29年1月にプライバシーマーク認証を取得し、JIS Q15001:2017に準拠した管理システムを構築している。

危機管理・安全管理について

風水害や地震、熱中症や高齢者の転倒事故などから利用者を守るため、安全安心を最優先課題と認識しています。社会全体で協力し、危機事象に対応することが重要である。

①危機管理体制の整備の実施

- ・危機管理体制の構築

危機管理責任者を設置し、情報を一元化した。また運営会議を活用して危機管理体制を構築した。

- ・地元警察との防犯体制の連携

防犯対応として、近隣町会、尾崎警察署と連携した防犯の取組を実施した。

・防災対策の実施

災害時に必要な電気発電機の保有、防災食料・水を保存し、使用期限や動作など確認を行った。

・事業継続計画（ＢＣＰ作成）を作成し、職場内で周知した。

・日常的な危機管理の構築

来園者の安全・安心を第一と考え、巡回時に声かけを行い、案内、相談にも対応した。

・台風などの対応

台風の接近時に、園内飛散防止対策（水汲み場の桶、柄杓、ごみ箱などを縄で固定）を実施し、事故被害を最小限に留めるとともに、大阪市に被害状況の緊急報告を行った。

②危機管理マニュアル等の整備の実施

③関係機関との連携および研修

・阪南消防署と連携し、防災訓練を実施した。10/7、2/13

・ＡＥＤ研修（セコム）7/4

④施設内事故等への対応

特になし。

⑤事前予防対策

日常的な園内巡回・巡視業務の徹底による霊園の危険個所の事前把握・点検を通じて、補修箇所の早期発見と対処をした。

・園内放送設備の修理 4/3

・汚水処理施設 屋外水槽の点検口の蓋 錆止め塗装 5/20

・ 〃 屋外水槽の点検口の蓋 取替工事 8/29

・上水ポンプ グランドパッキン交換 6/24

・園内スピーカー用支柱 錆防止塗装 5/15

・５区１番 歩道敷石段差 修繕工事 11/27、1/22、1/23

・６区６～８区１番 階段の路面 修繕工事 2/26

・６区 幹線道路 側溝修繕工事 2/26

・漏水工事 2/21

⑥地震等への対応

・地震発生後の交通網の遮断に備え、管理事務所内に備蓄物資（毛布、簡易トイレ、非常用食料、防災テント等）を備えた。

事業計画、サービス向上策等

(1) 事業計画について

効率的に代行霊園の維持管理体制を構築・運営し、募集要項の範囲内で業務を遂行し、質を向上させた。地元町会など周辺住民の意見を定期的に取り入れ、地域との調和を図った。

具体的な維持管理の手法

①事務処理マニュアルに基づく公正かつ一貫した事務処理

②使用者の立場に立った接遇の徹底

高齢者等の心情にも配慮した親切・丁寧な説明が不可欠であり、そのための接遇研修を実施し、また毎月の職員全体会議でそれらが徹底できているか再確認を実施した。

③園内各所の日常清掃、定期清掃及び特別清掃の徹底

- ・管理事務所、休憩所、便所等の清掃場所（通路、霊地、側溝及び植込地等を含む）につき、『清掃業務の実施基準』に従い、日常清掃、定期清掃及び特別清掃等を徹底的に行い、清潔な状態を保持した。
- ・定期的に歩道等の高圧洗浄を行うとともに、事務所等の施設内及び施設周辺において薬剤散布を実施し、害虫駆除を行った。

④利便性向上の施設改善、園内美観の向上等の実施

・4区駐車場の拡幅工事

4区臨時駐車場の拡幅整備を実施した。（臨時駐車場北部分の盛り土の一部の撤去）

⑤地域特性を踏まえた適正な植栽管理

泉南メモリアルパークでは、規格の統一された霊地及び墓石により整然とした景観が構築されており、これら各霊地の周囲を取り巻く芝生地、各区を区画する生垣・植込み、周囲の中高木などの豊かな緑に対し、地域特性や樹木・花木の種類・特性に応じた適正な管理を計画的に行い、優れた景観美を維持した。

⑥園内緑の保全と創生、未供用地オープンスペース（供用予定がない用地）の多角的活用

㊦緑のグリーンインフラの保存と緑の創生を継続的に実施。

- ・つつじ、さくらなどの樹々に加え、土手に植えた芝桜の維持、育成を実施した。
- ・適切な緑の維持管理

樹木の役割、機能などを位置づけた植栽管理シートを作成し、効果的な管理作業を実施した。（生垣、緑陰、花木、列植ほか）

・樹木、芝生の健康状態の把握と対応

日常的に樹木、芝生の健康状態のチェックを実施した。

・12区未供用地の活用（里地・里山風景の創出）

原っぱ、うら山、草花や鳥、昆虫などさまざまな生き物がいる豊かな里地里山

を復元する活動を実施した。

- 除草剤を使用しない草原の維持

- 自然の生物多様性への対応

草原に水たまりを創出（実験実施）し、昆虫の自然繁殖をできる環境づくりを実施した。

- ・ 絶滅危惧植物の保全と育成

絶滅が危惧される「ささユリ」の保全と育成を実施した。

（1区近道の土手に育成）

④ 自然豊かなオープンスペースの活用

〈4区（供用予定がない用地）の活用〉

- ・ 各種の花を植生するお花畑、各種多様なバラを咲かしているバラ園の適正な管理を実施した。

- ・ 地元の阪南市立下荘保育園児と協同でさつまいも畑を作成し、子供たちの生涯学習を実施した。

- 阪南市立下荘保育園と芋の苗植えと広場で芝滑りなどの遊び 6/6

- 阪南市未就学児と芋ほりと広場で芝滑りなどの遊び 10/1

- 阪南市立下荘保育園と芋ほりと広場で芝滑りなどの遊び 10/11

⑤ イノシシによる畜害の芝生維持と再生

令和7年の冬から春にかけて、イノシシが霊地を荒らす事案が多発した。

イノシシ対策として、電牧装置の巡回点検の強化を行い、電圧点検、障害物の除去、そして出没する場所にイノシシ避けの音声・発光装置の増設をした。

また、イノシシ被害が落ち着いた後に被害箇所の芝生を全面張替した。

約 1,750 m²

⑦ 霊園利用者のバス送迎

最寄り駅である南海本線みさき公園駅から直線距離で約3キロメートル離れていることから、来園者の利便性を確保するため、平時には1日13往復、特別期間には増便運航(16~29往復)を実施した。

また、高齢者・身体障がい者の利用促進を図るため、大阪市内(てんしば)からの車いす対応バスでの無料送迎を実施した。

- ・ 「墓参者集中時の対応」について

墓参者集中時のバス増便、警備員の配置ほか

⑧ 特別期間のバスの増便

4月・5月連休期間、盆期間、秋彼岸期間、年末年始、春彼岸期間については、墓参者が集中する特別期間として、南海電車みさき公園から霊園までの無料送迎バスを大幅に増便し、集中する墓参者への円滑な送迎を行い、墓参者の利便の向上を図った。

特 別 期 間	バス運行（便数：みさき公園発）
4－5月連休（4/29～5/6）	80便： 440人
盆（8/9～8/16）	206便： 1,659人
秋彼岸（9/20～9/26）	154便： 1,064人
年末年始（12/27～1/3）	128便： 1,153人
春彼岸（3/17～3/23）	131便： 1,283人

①警備員による園内等の安全対策

4月・5月連休、盆、秋彼岸、年末年始、春彼岸の各特別期間については、警備員を霊園各所ほかに重点配置し、墓参者の安全誘導、安心・安全の対応、マイカー・送迎バスの誘導など、墓参者の安全対策等を実施し墓参者集中時の円滑な霊園管理に努めた。

⑦墓参者集中期間中の園内循環バスの運行

盆・彼岸など墓参者集中期間中に自動車により来園された墓参者の利便を図るため、園内循環バスの運行を実施した。

⑧利用者意見・要望や自己点検結果を反映した維持管理の改善

アンケート回収箱や管理事務所で利用者の声を聴取し、また、来園者にアンケートの回答を依頼した。それらの結果を貴市に報告、優先順位を定めて改善を行った。

アンケート結果 総数 168 件

（園内駐車場の状況）	大変満足・満足	92.7%	不満・とても不満	7.3%
（園路・通路の状況）	大変満足・満足	93.8%	不満・とても不満	6.1%
（トイレの状況）	大変満足・満足	91.3%	不満・とても不満	8.7%
（園内休憩所の状況）	大変満足・満足	98.1%	不満・とても不満	1.9%
（水道設備）	大変満足・満足	99.4%	不満・とても不満	0.6%
（ゴミ箱状況）	大変満足・満足	98.1%	不満・とても不満	1.9%
（樹木状況）	大変満足・満足	92.2%	不満・とても不満	8.4%
（バスの送迎）	大変満足・満足	95.1%	不満・とても不満	4.9%
（職員の対応）	大変満足・満足	100.0%	不満・とても不満	0.0%

⑨総合賠償責任保険への加入

施設管理運営責任を果たすため、事故に備えて総合賠償責任保険に加入した。

⑩受益者負担の原則に基づく霊園管理料徴収事務

・受益者負担の原則

施設を利用する者と利用しない者との「負担の公平性・公正性」を確保するため、利用者に応分の負担を求める「受益者負担の原則」の徹底を第一義とした。

・霊園管理料徴収事務

代行霊園の管理料の徴収事務については、大阪市設霊園条例及び同施行規則並びに大阪市設霊園の管理料徴収事務処理要綱に準拠し適正に処理し、万一、未収金が

発生した場合は、環境局作成の霊園管理料未収金徴収事務処理マニュアルに従い、
確実かつ丁寧な回収を図った。

長期未納者に対して、現地訪問等を行った。

⑪使用者現況調査及び墳墓整備業務

使用者現況調査を、次の手法により実施した。

⑦機関紙「春秋」の発行を毎年1回、全使用者に発送し、返送分につき速やかに連絡
先等の調査を実施。

⑧霊園管理料の予告通知及び納付書が返送されてきた使用者について、速やかに連絡
先等の調査を実施。

⑨住所が住居表示以前の者や20年以上届出のない者等から順次、現況の調査を実施
上記の返送されてきた使用者については、当該使用者の霊地に、住所等を当霊園
に連絡されるよう立て札を掲示するとともに、大阪市を通じて戸籍照会を実施した。

⑫霊園の使用者募集業務

泉南メモリアルパークの使用者募集については、貴市担当者と綿密な事務調整を行
い、令和7年4月12日から令和8年3月8日の間、新規使用者の募集を実施した。

使用者募集にあたっては、募集ポスター、チラシを発行し大阪市内の区役所および、
阪南市、岬町にて掲示と配架を行った。

大阪メトロの中吊り広告、区広報誌、府政だより、阪南市、岬町、泉南市の広報、
などに募集広告の掲載を行った。

また、阪南市・岬町など近隣住宅に募集チラシのポスティングを行うなど、広く使
用者募集活動を行った。

また、地域のイベント（阪南市商工会まつり、阪南市さくらまつり、岬町里うみ祭
り）に泉南メモリアルパークとして出店を行い、広報活動を行った。

令和7年度 契約数 36件

(2) サービス向上策について

①大阪市内サービスコーナーの設置等

泉南メモリアルパークは大阪市内から離れたところに所在しているため、大阪市内
の交通の便の良い場所(阿倍野区)にサービスコーナーを設置し、受付事務などを行い、
利用者の便宜を図った。

②高齢者・障がい者を対象にした大阪市内(てんしば)から泉南メモリアルパークまで車
いす対応バスによる無料送迎を実施した。

送迎回数 9件

③ハンディキャップをお持ちの方の園内移動に対する支援

- ・電動カートによる園内送迎 70件
- ・車いす対応車による個別送迎 14件

- ・車いす及び車いす用スロープの貸出し
- ④物品・設備に関するサービス
 - ・墓参者への物品無償貸出し
(線香着火器、バケツ、墓石清掃用ブラシ、大パラソル、傘、ロッカーなど)
 - ・受付カウンターへの老眼鏡の設置等
老眼鏡、拡大鏡、筆談機を設置し、案内表示のユニバーサルデザイン化も進めた。
 - ・キッズコーナーや芝滑りの丘、授乳室の設置をした。
 - ・公園式墓地としての価値を向上させる植栽、花木類の充実
4区花畑、管理事務所、各休憩所に四季折々の花を植え付けた。
- ⑤サービススタッフの資質向上等
 - ・ワンストップサービスの実施
OJT 研修をはじめとする各種研修の実施や全体職員会議の開催によって、管理事務所職員全体のスキルを底上げした上、大部分の事務についてワンストップサービスを実施し、待ち時間の短縮等、利用者の便宜の向上を図った。
 - ・各種業務担当スタッフ間の協働ネットワークの確立
管理事務所職員だけでなく、園内巡回員、清掃担当職員及び植栽維持担当職員にも接遇研修等を実施し、霊園利用者からの各種問合せへの対応や、管理事務所への円滑な引継ぎのできる協働ネットワークの確立を図った。
- ⑥その他のサービス
 - ・管理棟内ホールや屋外でのイベント等の開催
泉南メモリアルパークの四季折々の自然を活用し、各種イベントを実施した。
スプリングフェスタ 5/4
桃の節句イベント 2/28
 - ・各種自主事業（金銭の授受を伴うもの）の実施
 - ・「海に見えるホール」に利用者、墓参者の絵画、写真の作品を霊園だより等で募集し、ホール内で作品の展示を行った。施設が利用者、市民の皆様の施設として、憩いの場になるよう広報した。（作品は書道、仏画、写真他）
 - ・季節歳時記の飾り付け（桃の節句・おひな様・五月人形ほか）
 - ・夏季に緑のカーテンとして栽培した苦瓜（ゴーヤ）の無料配付
 - ・霊園内の季節の花を押し花にした創作シオリの無料配布
 - ・霊園だより「春秋」の発行及びWebサイトの設置
 - ・サマータイムの実施
夏季（7月15日～8月31日、ただし荒天日は除く）には、当霊園正門の閉門時間を午後6時に延長し、涼しい時間帯における墓参の便の向上を図った。

使用者の満足度の把握・利用促進策

(1) 使用者の満足度の把握について

代行霊園の適正な維持管理及びサービスの維持・向上を図る上で、墓参者を始めとする霊園利用者の皆様の声に真摯に耳を傾け、適切な対応を図っていくことが必要不可欠であると認識し、次の手法により、利用者の満足度を的確に把握を行った。

①様々な手法による積極的な意見聴取

・ご意見箱の設置

管理事務所及び休憩所にご意見箱を設置し、利用者の皆様のご意見を聴取した。

・利用者の生の声の聴取

ご来園された利用者の生の声を丁寧に聴取した。

・利用者アンケートの実施

・霊園だより「春秋」を活用した使用者意見の聴取

・Web サイトによる意見聴取

代行霊園の Web サイトに利用者の意見を送信できるページを設けた。

②聴取した意見の検討及び管理運営改善への反映

霊園利用者の皆様からいただいたご意見、苦情等については、管理事務所全体会議、作業会議の議題として検討迅速な対応を図った。

③環境局担当部署への報告・調整

聴取したご意見、苦情、アンケート結果等については、環境局担当部署に適宜、報告の上、改善策の実施に当たっての優先順位等について、慎重に協議・調整を行った。

④苦情対応について

利用者のご意見のうち、特に苦情（クレーム）については、使用者の皆様に対し普段から丁寧な接遇・説明に努め、苦情の未然防止を徹底した。それでも発生する苦情については、その内容を正確に把握した上、上述のとおり的確な対応を行うとともに再発防止を図った。

(2) 利用促進策について

代行霊園の永続的・安定的運営を図るため、環境局担当部署との密接な連携のもと、次のとおり、様々な手法を活用して、積極的かつ精力的に代行霊園の利用促進を図った。

①現地見学会の実施

新規供用の拡大を図るため、大阪市内(てんしば)から泉南メモリアルパークまでの無料送迎を組み込んだ現地見学会を年に1回実施した。

②積極的な募集広告の実施

募集広告の内容につき、豊かな自然や美しい景観に恵まれた泉南メモリアルパークの特徴を的確にアピールする内容にするとともに、積極的に募集広告を実施した。

⑦大阪メトロの中吊り広告

⑧大阪市の区及び大阪府の広報誌における広告

㊦泉南メモリアルパークの近隣都市(阪南市、岬町、泉南市など)の広報誌における広告

㊧大阪市区役所や近隣都市施設における周知チラシの備え置き及びポスターの掲示

㊨インターネット（フェイスブック等の SNS を含む）による情報発信

③各戸配布ポスティングの実施

④若い世代への働きかけ

子供さんに遊んでいただけるキッズコーナー(管理棟内)や、未就学児や保育園児と一緒に4区で芝滑り、管理棟内ホールでの桃の節句イベント・親子七夕まつりなど、若い世代の方々にも魅力のある各種施設の設置やイベントを実施した。

⑤地元団体等との連携

せんなん里海まつり（1/10）、山中溪桜祭り（3/29）、はんなん産業フェア（11/2）に参加し、当霊園を広報するためのブースを設置した。

自主事業について

代行霊園を利用される皆様の切実なニーズにお応えし、代行霊園における利便性・サービスを向上させるため、以下の自主事業を実施した。

実施した事業

- ・石材相談コーナーの設置及び墓石の販売
- ・供花の販売及び代行
- ・自動販売機による清涼飲料水等の販売
- ・霊園だより「春秋」に掲載される広告の募集
- ・霊園管理棟内「海に見えるホール」のカフェ化

実施することできなかった事業

- ・「災害時優先電話」の機能を有する公衆電話の設置

N T T側からの採算の取れない設置場所から撤退する方針により撤去となった。

社会的責任

（１）環境への取組

地球温暖化の防止や資源の循環的利用などの環境問題に真摯に取り組むことは、持続可能な社会の実現に向けた、事業者としての社会的責任であると認識しており、当社は、次のような取組を行った。

①エコアクション 21 に基づく総合的な取組

- ・電力使用量の削減

令和6年度 130,428 k w 令和7年度 126,292 k w

こまめな節電対策を行い前年より消費電力を抑えることができた。

- ・水道使用量の削減（令和6年度は数値の把握）

令和6年度 4,648 m³ 令和7年度 3,006 m³

漏水が発生し、前年より水道量が大幅に増加した。

- ・廃棄物の発生抑制及び再資源化
- ・駐停車時のアイドリングストップなど
- ・大阪グリーン購入ネットワークのグリーン購入ガイドラインに則した物品調達

②その他の環境保護の取組

- ・環境美化の推進
- ・環境保護のための社会的システム作りへの参画
- ・生物多様性の保全の取組

（2）霊園の環境の保全、ごみの適正処理

エコアクション 21 認証を受け、節電や節水に取り組んだ。

①環境の保全

- ・作業車のアイドリングストップの徹底。
除草、剪定作業にバッテリー式機器の使用、事務用品の再生品の購入を実施した。
- ・日常的にトイレ清掃、園路等の園内清掃、除草、植栽剪定、高木刈込を実施した。

②ごみの適正処理（ごみ収集処分）

- ・毎週の定曜日収集のほか、盆・秋彼岸・年末年始・春彼岸の来園者集中期間においては、ごみの量に合わせて、収集頻度を上げた。

③廃棄物の発生抑制及び再資源化

㊦剪定枝等の再利用

園内の植栽管理から生じる剪定枝等を堆肥化や、献花の枯れた部分は小まめに回収し、美観を維持するとともに一部をコンポストで堆肥化させ、霊園内の植栽管理に再利用した。

㊧設備点検・補修による寿命延長

日常的に設備を点検し、早期に補修を行って寿命を延ばし、廃棄物の発生を抑制した。

㊨廃棄物の発生抑制

資料の簡略化、最小限の印刷、両面印刷や裏面利用、紙の使用量を抑えた。

事務用品には詰替商品を使い、職員にはマイカップを持参させることにより使い捨てコップの使用を削減した。

㊩資源ごみのリサイクル

金属缶、ペットボトル、段ボールなどは分別し、再生資源業者に引き渡してリサイクルを行った。

④作業道具の電動化

草刈機、生垣バリカン、チェーンソーなどは電動式機材を使用する比率を上げた。

④その他の環境保護の取組

⑦環境美化の推進

大阪府アドプト・ロード・プログラムの一環として、近隣地域のボランティア清掃に月1回取り組んだ。

④環境保護のための社会的システム作りへの参画

なにわエコ会議のエコパートナーとして、環境保護活動に参加した。

就労困難者等の雇用取組状況

障がい者等の就労困難者を積極的に雇用することは、事業者の社会的責任と認識しています。

(1) C-STEPの仲介により、知的障がい者の実習を受け入れています。

平成28年度：大阪府立貝塚高等学校から1名

令和2年度：大阪府立信太高等学校、大阪府立貝塚高等学校から各1名

令和4年度：大阪府立すながわ高等支援学校から1名

(2) 実習結果を基に、本格採用を行っています。

令和6年度：知的障がい者 1名の雇用

(3) 障害者自立支援センターほっぷからの専門的なサポートを受け、職場定着促進に努めた。

個人情報保護など人権に関する取組

(1) 個人情報保護の取組

顧客の権利および利益を保護するため、以下の対策を講じている。

- ・平成29年1月にプライバシーマークの認証取得
- ・個人情報保護方針の策定および具体的手法の実施

(2) 女性の活躍促進の取組

性別問わず、能力を発揮できる職場環境を整備するため、次の取組を行った。

- ・具体的取組

管理職に占める女性職員割合の向上、平均超過勤務時間の削減、再雇用実績の向上など取組を行った。

管理業務の総括

(1) 園内の景観維持

園内の樹木（低木・中高木）の剪定、除草及び園内の清掃及び枯木・枯枝等の撤去により、園内景観維持と利用者の安全確保に努めた。特に、緑の公園墓地にふさわし

い芝生の保全に努め、イノシシ被害にも、新規に芝生を張るなど、早期に対応を実施した。

園内法面に「芝桜」を植栽、捕植を行い、新たな園内の美化環境づくりを継続し、利用者の目を楽しませた。

(2) 施設等の修繕

園内巡回等により不具合箇所の早期発見に努め、園内各所で発生した漏水修理、上水受水槽などの修繕等について、迅速な対応を行い、施設・設備の長寿命化を推進するなど徹底したリスクマネジメントに努めた。

(3) 施設清掃、緑化業務、巡回業務等

園内のトイレ清掃及び管理棟の清掃、園内の除草・剪定の緑化業務、園内巡回業務については、第三者委託による管理ではなく、当社職員による直接管理にすることでより統括的かつ一層、細やかな管理体制で実施した。

(4) 墓参者集中時の送迎バス増便による利用者への利便向上

盆、お彼岸など来園者が集中する特別期間については、観光バスの増車や園内送迎バスを立車し、利用者の利便の向上を図った。

また、警備員を配置し、安全安心な対応を実施した。

(5) 障がい者雇用について

障がい者が積極的に社会参加し、貢献できる環境を整えることが重要であることから就労可能な職場環境を整え、現在2名の方が長期に就労している。

(6) 利用者の利便性向上

利用者からの承継届などの窓口受付については、管理事務所において昼時間も対応を行うなど、ワンストップ対応を行うなど、使用者へのきめ細やかな対応を実施した。

(7) 積極的な使用者募集

使用者募集に関わり、概ね1年を通じて使用者募集を行い、大阪市内においては、大阪メトロの車内吊り広告、各区役所の広報誌、大阪府だより等を活用し、また霊園の地元周辺には各戸ポスティングを行い、広くかつ密に広報活動を実施した。

2 収支状況

令和7年度 「大阪市設泉南メモリアルパーク」 3月末 比較収支状況

(単位：千円)

		内訳			備考
収入合計 (A)		予算	決算	増減	
		107,650	107,700	50	
項目	指定管理代行料	99,000	99,000	0	
	自主事業	8,650	8,700	50	
支出合計 (B)		107,650	110,274	2,624	
項目	人件費	75,114	72,464	-2,650	
	事務費	2,456	2,836	380	
	管理費	12,276	17,617	5,341	
	修繕費	1,500	3,054	1,554	
	水道光熱費	5,720	5,260	-460	
	委託費	10,584	9,043	-1,541	
収支 (A) - (B)		0	-2,574	-2,574	

上記のとおり報告します。

泉南メモリアルパーク管理運営グループ

大阪府和泉市鶴山台4丁目5番12号

株式会社 オフィスSKG

代表取締役 小林 航

大阪府狭山市茱萸木3丁目1381番地

株式会社 さやま交通

代表取締役 中山 空悟